

平成 30 年度 専門領域推進部 生活支援領域 第 2 回勉強会 活動報告書

テーマ：在宅生活における福祉用具の選定や家屋評価について考えよう

日時：平成 30 年 8 月 10 日（金） 19：00 ～ 20：30

会場：北村山公立病院

参加者（理事・部員含む）：12 名

【勉強会内容】

今回は急性期～回復期から 10 名、生活期から 2 名参加して頂き、2 グループに分かれて事例検討を行った。心身機能・構造や活動に固執せず、環境因子及び個人因子に着目して在宅生活における福祉用具の選定や家屋評価などの意見交換を行った。急性期～回復期に携わるセラピストからの視点と、生活期に携わるセラピストからの視点を共有することができ、新たな気づきも得られた。病院と在宅では、福祉用具を含めた環境が異なることを改めて考えることができ、日々の業務を見直すきっかけとなった。

今後は理学療法士としての一方的な生活支援だけでなく、生活領域からみた理学療法も再考していく必要があると考えられた。

文責：遠藤

